

# 平成 29 年度 第 2 回 足立区経済活性化会議 第四部会 次 第

平成 29 年 7 月 24 日 (月) 13:30～  
場所：区役所南館 12 階 1203 会議室

## 1 検討事項

資料 3

資料 4

資料 5

資料 6

### (1) 次期 足立区地域経済活性化基本計画の施策体系案および施策案について

#### 配付資料

- 1 部会員名簿
- 2 席次表
- 3 次期 足立区地域経済活性化基本計画の骨子
- 4 (仮) 新たな足立区地域経済活性化基本計画 - 検討資料 -
- 5 次期 足立区地域経済活性化基本計画の体系案
- 6 次期 足立区地域経済活性化基本計画の体系案 (一部修正案)
- 7 第 1 回 足立区経済活性化会議 第四部会議事要旨

#### 参考資料

- 1 現行の足立区地域経済活性化基本計画 (冊子)
- 2 区民消費・産業実態に係るアンケート等調査報告書
- 3 足立区経済活性化推進事業一覧
- 4 地域経済の発展をうながす活力あるまちづくり  
(足立区都市計画マスタープラン (案) より抜粋)
- 5 エリアデザインによる足立区の挑戦
- 6 足立区 13ブロックに関する資料

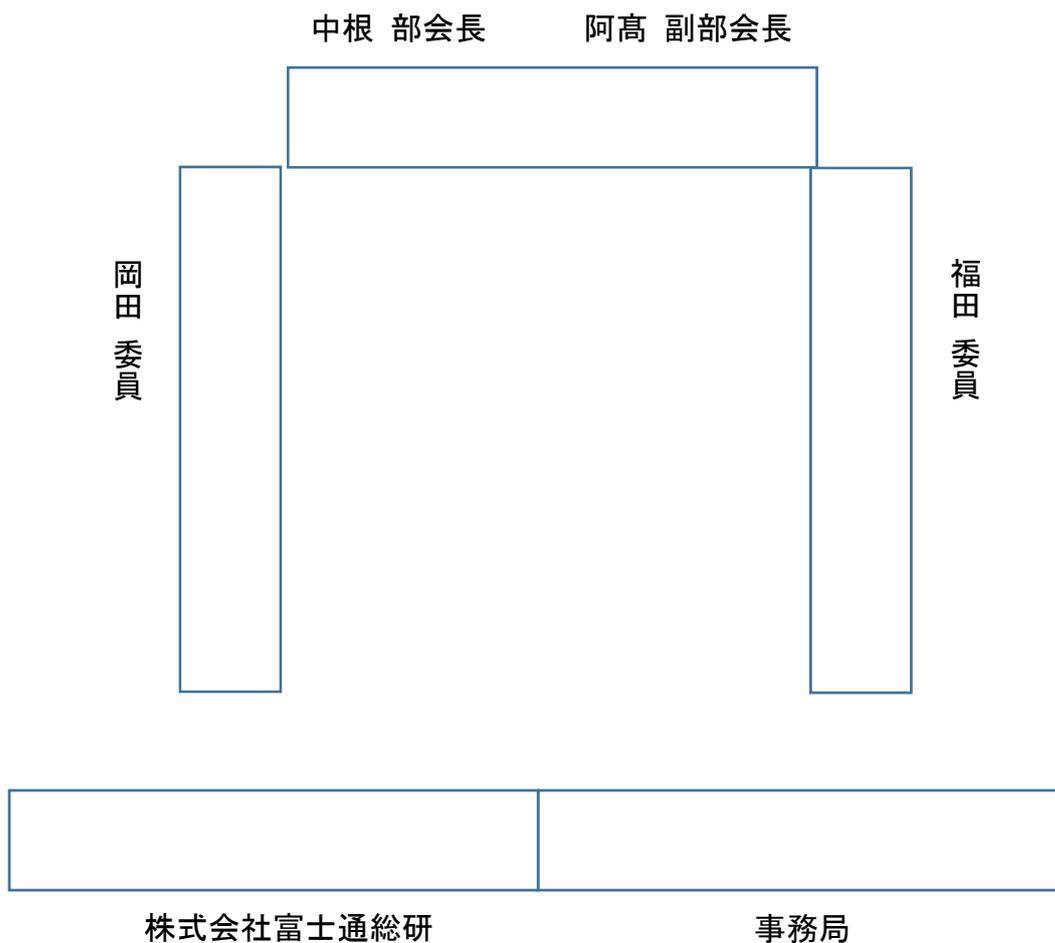
※参考資料は机の上に置いてお帰りください。

## 足立区経済活性化会議 第四部会 名簿

(任期:平成28年10月31日～平成30年10月30日)

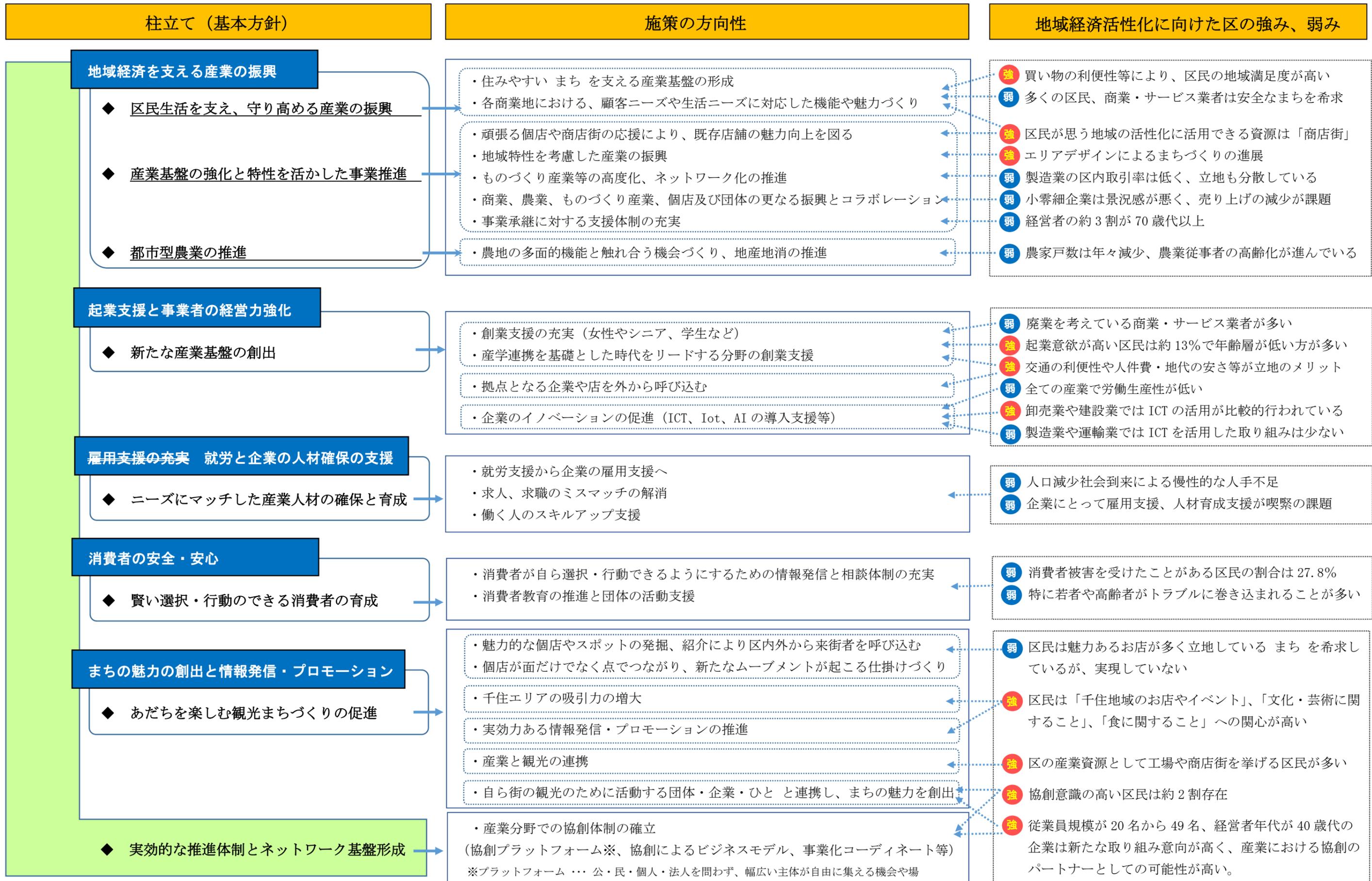
No.	区分	社名・団体名等	役職・肩書き	氏名
1	有識者 (学識経験者)	国士舘大学	経営学部 学部長 教授	中根 雅夫
2	有識者 (学識経験者)	東京電機大学	産官学交流センター顧問 名誉教授	阿高 松男
3	有識者 (学識経験者)	消費生活アドバイザー		岡田 ヒロミ
4	関係行政機関	(公財) 東京都中小企業振興公社	城東支社長	福田 友子

席次表



区内産業の弱みを強みに変える施策

足立区の強みから新たな魅力を生み出す施策



(仮) 新たな足立区地域経済活性化  
基本計画  
— 検討資料 —

平成 30 年 〇 月 〇 日

足 立 区

# 目 次 (案)

## 第1章 計画策定の趣旨

1. 目的
2. 計画期間
3. 位置付け
4. 全体構成

## 第2章 足立区のまちと産業を取り巻く環境の変化

1. 想定される社会経済環境の変化
2. 足立区の都市像と想定される課題

## 第3章 基本方針と施策体系

1. 基本方針と方策
2. 施策体系

## 第4章 個別施策（分野別施策）

## 第5章 着実な推進と実効性の確保に向けて～協創プラットフォームの形成～

## 資料編

- 1 現況整理と分析
- 2 アンケート結果の概要（区民、商業・サービス、商業・サービス以外）
- 3 足立区経済活性化基本条例
- 4 検討部会運営要綱
- 5 検討委員会メンバー

I 地域経済を支える産業の振興 ～ 地域経済を支える主要産業の成長を支援するとともに、区民生活に密接な産業の振興を図ります ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
<p>1 区民生活を支え、守り高める産業の振興</p>	<p>① 地域の特性やニーズに対応した店づくり、商店街づくり</p> <p>② 住みやすい まち を支える産業基盤の形成</p>	<p>商店街環境整備支援事業（装飾街路灯、LED化、フリースペース活用等）                      商店街活動支援事業（イベント助成）                      輝く個店マップ事業                      生鮮三品商店街空店舗マッチング事業                      新 魅力と個性に満ちた店づくりの推進                      新 個店間のネットワーク構築</p> <p>新（仮称）産業エリアデザイン                      ※エリアデザインや都市整備事業を加味した産業振興</p>
<p>2 産業基盤の強化と特性を活かした事業推進</p>	<p>① ものづくり産業等の高度化、ネットワーク化の推進</p> <p>② 地域特性を考慮した産業の誘致と振興</p> <p>③ 事業承継に対する支援体制の充実</p>	<p>足立ブランド認定推進事業、産業展示会事業、新製品開発セミナー                      産業製品普及促進事業（ものづくり展、伝統工芸品展、TASK等）                      異業種交流事業、ビジネス機会創出支援事業（マッチングクリエイター）                      新 地域の特性に応じた企業間ネットワークの形成</p> <p>新 地域の特性にマッチした企業や店舗の誘致</p> <p>新 東京都中小企業振興公社や中小企業庁、事業承継引継センターなどの                      事業承継支援機関と連携した支援体制の確立</p>
<p>3 都市型農業の推進</p>	<p>① 農地の多面的機能強化と触れ合う機会づくり</p> <p>② 農業の担い手育成と地産地消の推進</p>	<p>農地の維持・整備事業                      防災等での連携                      農地の維持・整備事業（区民農園、体験型農園、農業ボランティア等）</p> <p>農業人材育成・経営支援事業、農業者団体活動支援事業                      地場農産品普及促進事業                      新 農業振興プランの策定</p>

Ⅱ 起業支援と事業者の経営力強化 ～ 区内での創業や経営革新を支援するとともに、事業者の技術力や経営基盤を高めるための支援を行います ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
<p>1 新たな産業の創出とイノベーションの促進</p>	<p>① 起業・創業支援の充実</p>	<p>起業家育成事業                      地域課題解決や地域活性化をテーマとした創業支援                      （NPO 活動支援センターとの連携）                      創業プランコンテスト  <b>新</b> 女性やシニア、学生など創業の担い手として期待される人材への支援  <b>新</b> 時代をリードする産業分野の創業支援</p>
	<p>② 産学公金連携による区民ニーズの高い製品、サービスづくり</p>	<p>産学公連携促進事業                      ビジネスチャレンジコース  <b>新</b> 産業創造モデル推進事業                      （区内には技術力の高い企業が多いが、きっかけがないため他企業と連携せず自社単独で活動している企業が多い。                      技術力が高く、意欲的な企業のグループ化を促進し、産学公金など多様な機関との連携による新たな技術、製品、サービス生み出す。）</p>
	<p>③ 産業イノベーションの促進</p>	<p><b>新</b> ICT、IoT、AI等、新たな技術の導入支援</p>
	<p>④ 迅速かつ実効性の高い融資や相談支援</p>	<p>中小企業融資事業                      中小企業支援事業（専門家による各種相談支援）</p>

Ⅲ 就労と企業の人材確保の支援 ～ 求職者のニーズに応じた就労支援と企業の人材確保・育成支援を行います ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
<p>1 ニーズにマッチした産業人材の確保と育成</p>	<p>① 働きやすい環境づくりの促進</p>	<p>勤労福祉サービスセンター助成事務                      勤労福祉会館運営事業                      ワーク・ライフ・バランスの推進事業【区民参画推進課】  <b>新</b> 国の働き方改革の検討をふまえた良好な雇用環境づくり</p>
	<p>② ニーズにマッチした雇用支援と人材マッチングの推進</p>	<p>就労支援セミナー                      人づくり・人材確保支援事業  <b>新</b> 人材マッチング支援事業                      （雇用に関する相談支援、企業への出張コンサル、企業向けセミナー、学生等への区内企業の魅力紹介、企業見学等）</p>
	<p>③ 人材スキルアップ支援</p>	<p>産業技術・経営研修会助成金  <b>新</b> 建設業や運輸業等の免許・資格取得支援  <b>新</b> 東京都立城東職業能力開発センターが実施している職業訓練との連携</p>

IV 消費者の安全・安心 ～ 消費者が自ら選択・行動できるようにするため、情報発信・啓発と相談体制の充実を図ります ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
<p>1 賢い選択・行動のできる消費者の育成</p>	<p>① 消費者の自立促進に向けた情報発信と相談体制の充実</p>	<p>消費者センターだより 消費者相談 <b>新</b> 電子媒体による情報発信強化</p>
	<p>② 消費者教育の推進と団体の活動支援</p>	<p>各種講座、消費者教室（出前講座） 消費者団体活動支援 くらしフェスタ <b>新</b> 若者や高齢者など対象に応じた啓発事業の検討 <b>新</b> 様々な関係機関との連携による啓発事業の検討</p>

V まちの魅力の創出とプロモーション ～ 多様な主体と連携しながら足立の魅力を新たに創出し、効果的な情報発信を行います ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
1 観光まちづくりの促進	① 魅力的な個店やスポットの発掘と紹介	輝く個店マップ事業（再掲） 来街者増加促進事業（あだち街フォトギャラリー、フォトコンテスト） <b>新</b> 魅力と個性に満ちた店づくりの推進（再掲） <b>新</b> 個店間ネットワーク構築の検討（再掲）
	② まちを楽しむ仕掛けづくり	5大イベントの魅力向上 庁内各部が実施するイベント 観光資源ネットワーク事業 （千住街歩き、スタンプラリー、足立の魅力発見ツアー） <b>新</b> 産業や文化、教育など他分野と連携した観光事業
	③ 千住エリアの吸引力の増大による交流拠点形成	千住を中心としたイベントの企画実施 <b>新</b> （仮称）産業エリアデザイン（再掲） ※エリアデザインや都市整備事業を加味した、まちの魅力創出と拠点の形成
	④ 来街者等の受入態勢の形成	「千住街の駅」の運営 観光案内標識の設置 <b>新</b> 外国人向け観光案内の充実 <b>新</b> フィルムコミッションの検討 <b>新</b> 観光ボランティアの検討
2 効果的なプロモーションの推進	① 効果的な情報の発信	「あだち観光ネット」の維持、更新 「千住街の駅」の運営（再掲）
	② 多様な主体と連携したプロモーションの推進	シティプロモーション事業【シティプロモーション課】 <b>新</b> 自ら観光等のために活動する団体・企業・ひと と連携したまち魅力の創出

☆ 実効的な推進体制とネットワーク基盤形成 ～ すべての施策にわたる横断的な取り組み ～

<p>① 産業分野での協創体制の確立</p>	<p><b>新</b> 産業経済部における協創プラットフォームの構築</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①事業者や個人、金融機関、支援機関など多様な主体が自由に集える場づくり</li><li>②協創による新たなビジネスモデル等のコーディネート機能</li></ul>
<p>② 計画推進体制の構築とPDCA サイクル</p>	<p>足立区地域経済活性化基本計画の成果指標及び関連する施策の進捗管理 計画の成果指標や各事務事業の指標の達成度に基づき、事業の改善・縮小・廃止および新規事業の検討を行う</p>

I 地域経済を支える産業の振興 ～ 地域経済を支える主要産業の成長を支援するとともに、区民生活に密接な産業の振興を図ります ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
<p><del>2</del> 産業基盤の強化と特性を活かした事業推進</p> <p>1 ものづくり環境の強化と特性を活かした事業推進</p>	<p>① ものづくり産業等の高度化、ネットワーク化の推進</p> <p>② 地域特性を考慮した産業の誘致と振興</p> <p>③ 事業承継に対する支援体制の充実</p>	<p>足立ブランド認定推進事業、産業展示会事業、新製品開発セミナー 産業製品普及促進事業（ものづくり展、伝統工芸品展、TASK 等） 異業種交流事業、ビジネス機会創出支援事業（マッチングクリエイター） <b>新</b> 地域の特性に応じた企業間ネットワークの形成</p> <p><b>新</b> 地域の特性にマッチした企業や店舗の誘致</p> <p><b>新</b> 東京都中小企業振興公社や中小企業庁、事業承継引継センターなどの 事業承継支援機関と連携した支援体制の確立</p>
<p>2 区民生活を支え、守り高める産業の振興</p>	<p>医療・福祉などのサービス業が対象として入っていない？</p> <p>① 地域の特性やニーズに対応した店づくり、商店街づくり</p> <p>資料4 第2章で記述したほうが良いのではないかな？</p> <p>② 住みやすいまちを支える産業基盤の形成</p>	<p>商店街環境整備支援事業（装飾街路灯、LED化、フリースペース活用等） 商店街活動支援事業（イベント助成） 輝く個店マップ事業 生鮮三品商店街空店舗マッチング事業 <b>新</b> 魅力と個性に満ちた店づくりの推進 <b>新</b> 個店間のネットワーク構築</p> <p><b>新</b>（仮称）産業エリアデザイン ※エリアデザインや都市整備事業を加味した産業振興</p>
<p><del>3</del> 都市型農業の推進</p> <p>3 都市における農業の保全</p>	<p>① 農地の多面的機能強化と触れ合う機会づくり</p> <p>② 農業の担い手育成と地産地消の推進</p>	<p>農地の維持・整備事業 防災等での連携 農地の維持・整備事業（区民農園、体験型農園、農業ボランティア等）</p> <p>農業人材育成・経営支援事業、農業者団体活動支援事業 地場農産品普及促進事業 <b>新</b> 農業振興プランの策定</p>

I 地域経済を支える産業の振興 ～ 地域経済を支える主要産業の成長を支援するとともに、区民生活に密接な産業の振興を図ります ～

基本方針（施策群）	施策案	個別事業・プロジェクト案
<p>1 区民生活を支え、守り高める産業の振興</p>	<p>① 地域の特性やニーズに対応した店づくり、商店街づくり</p> <p>② 住みやすい まち を支える産業基盤の形成</p>	<p>商店街環境整備支援事業（装飾街路灯、LED化、フリースペース活用等） 商店街活動支援事業（イベント助成） 輝く個店マップ事業 生鮮三品商店街空店舗マッチング事業 <b>新</b> 魅力と個性に満ちた店づくりの推進 <b>新</b> 個店間のネットワーク構築</p> <p><b>新</b>（仮称）産業エリアデザイン ※エリアデザインや都市整備事業を加味した産業振興</p>
<p>2 産業基盤の強化と特性を活かした事業推進 ものづくり環境の強化</p>	<p>① ものづくり産業等の高度化、ネットワーク化の推進</p> <p>② 地域特性を考慮した産業の誘致と振興</p> <p>③ 事業承継に対する支援体制の充実</p>	<p>足立ブランド認定推進事業、産業展示会事業、新製品開発セミナー 産業製品普及促進事業（ものづくり展、伝統工芸品展、TASK等） 異業種交流事業、ビジネス機会創出支援事業（マッチングクリエイター） <b>新</b> 地域の特性に応じた企業間ネットワークの形成</p> <p><b>新</b> 地域の特性にマッチした企業や店舗の誘致</p> <p><b>新</b> 東京都中小企業振興公社や中小企業庁、事業承継引継センターなどの 事業承継支援機関と連携した支援体制の確立</p>
<p>3 都市型農業の推進 都市における農業の保全</p>	<p>① 農地の多面的機能強化と触れ合う機会づくり</p> <p>② 農業の担い手育成と地産地消の推進</p>	<p>農地の維持・整備事業 防災等での連携 農地の維持・整備事業（区民農園、体験型農園、農業ボランティア等）</p> <p>農業人材育成・経営支援事業、農業者団体活動支援事業 地場農産品普及促進事業 <b>新</b> 農業振興プランの策定</p>



第 1 回 足立区経済活性化会議 第四部会  
【議事要旨】

1) 日時・場所

日時：平成 29 年 6 月 12 日（月）10 時 00 分～12 時 00 分

場所：足立区役所 南館 12 階 1205-B 会議室

2) 出席者

有識者) 中根部会委員（部会長）、阿高部会委員（副部会長）、岡田部会委員  
事務局) 足立区：島田産業政策課長、池田産業政策課経済活性化計画調整担当係長、  
鈴木産業政策課経済活性化計画調整担当係長付主査  
富士通総研：高橋、松田  
(略称 FRI)

3) 次第

- 部会長、副部会長の選任
- 審議事項
  - (1) 次期 足立区地域経済活性化基本計画の骨子案について

4) 配布資料

資料 1 部会委員名簿  
資料 2 席次表  
資料 3 区民消費・産業実態に係るアンケート等調査報告書 概要版  
資料 4 区民消費・産業実態に係るアンケート等調査報告書  
資料 5 アンケート調査の分析結果  
資料 6 次期 足立区地域経済活性化基本計画の体系案  
資料 7 次期 足立区地域経済活性化基本計画の骨子案  
※参考資料 現行の足立区地域経済活性化基本計画（冊子）

## 5) 議事録

### 【開会・挨拶】

島田課長より「平成 29 年度 第 1 回足立区経済活性化会議第四部会」開催に係る挨拶があった後、中根会長を部会長、阿高副会長を副部会長に選任することとなった。

次いで島田課長より配布資料の確認が行われた後、富士通総研 高橋より、約 30 分間、区民及び事業者を対象としたアンケート調査結果について説明が行われ、下記の通り意見交換が行われた。

### 【意見交換内容①】

阿高副部会長：各アンケート調査の返信率について、調査結果が足立区としての総意として反映されているか、お聞きしたい。

FRI 高橋：区民、ものづくり・IT 等、商業・サービス業のうち、ものづくり・IT 等は 30% を超えており、非常に高水準だと思われる。区民に関しては概ね平均的。また統計的な基準を満たしており、結果は足立区の総意になっていると言える。

中根部会長：まず区民アンケートについて、居住年数は 10 年以上が 6 割以上となっており、これが背景要因となって、居住の満足度等、他の結果に影響を与えている可能性があると考えられないか。また、ご指摘のあった商店街には、昔から商業機能に加えて社会的機能があった。祭りやイベント等の一過的なモノではなく、こうした商店街の社会的機能をどう考えていくかも今回重要なポイントだと思っている。

次いで、区民のうち協創タイプについては、居住地区に加えて、どのようなものを好み、どのような状況にあるのか等、詳細な（クロス集計等）分析もあれば良い。同じく人任せタイプについてもなぜ、協力的ではないのかといった要因分析が必要。

事業者については、ものづくり企業のサンプルが零細企業に寄っているということだが、そのことを踏まえたインプリケーションが必要だと感じた。また、なぜこうした零細企業の積極性がなく、淡泊な結果となっているかも知りたいところ。

商業・サービス業については、店主が一人で奥さんがそれを手伝っているというような小規模事業者を成長させていくことはやや困難な側面もあるため、空き店舗を活用し、若者を巻き込んでいくことが重要だと思った。足立区は学生も多く、経済効果に直接的に関係しないかもしれないが、PR 等の側面では非常に役に立つと思われる。

最後に卸売業に危機感が見られるが、電子商取引による中抜きが起こっており、その結果が見られるのではないかと思う。本来は製造業がモノを作っているということもあり力を持っていたが、価格形成力の面で、徐々に小売業に力が移

動していている趨勢もある。また、情報の非対称性が少なくなってきており、このあたりの危機感が卸売業に見られると思う。

今回の調査結果には記載がなかったが、いわゆるリーダー格・世話役となる人物像を持つておくことも大事だと思われる。

あとは、ヒアリング調査について、③、④、⑤の質問項目は重要だと思われる。

また方法についても、必要に応じ、デルファイ法を用いる等しても良い。

行政にお願いしたいのは、アンケート結果を解釈する前提として、ある程度13の地域毎の特徴を知りたいということ。13地域毎の特徴を簡単に整理した資料をご準備いただければ助かる。

FRI 高橋 : 二次集計についてはこのコア部会で提供できればと思う。リーダーについては、規模が20~49名、経営者が40歳代の事業者が力を持っているため、これらの事業者がどこに集まって、どういう志向があるかも分析を進めていきたいと思う。また商店街の空き店舗を使い若者が起業するためには、まずイベントに若者を巻き込み、イベントで立場を作ってあげて飲み会を続けていくといった地道なやり方が必要。区内でモデルエリアを作っていくことも大事。

岡田部会員 : 区民の治安に対する不安が多いということだったが、特に若者の治安に対する不安はどのような層か気になる。

FRI 高橋 : 若い女性や子育て世代が数値を上げていると考えられる。

中根部会長 : 横浜には負のイメージがあった中区の黄金町が行政支援によって、今では芸術家が多く住む街となった事例がある。足立区全域でやる必要はないが、地域毎のプロファイルを見つつ対応していくことは可能だと思う。

他には青森市はコンパクトシティを推進している自治体だが、新町通りという大通りがあり、地元学生（特に女学生）による通行演出効果により賑わいが生まれた事例もある。こうしてみると足立区には大学も多くあり、学生や若者を活用することも可能なのではないか。

岡田部会員 : 通勤に関してみると勤務地が区内という人が多く、あまり流入してくる人は少ないという印象。足立区内から出ようとしていないという点はやや心配。

FRI 高橋 : 別途統計データ（国勢調査）から見た場合、千住地域周辺や西新井地域の新しい住民の方は都内への通勤が多くなっているが、逆に区内流入では埼玉県を主とし、他には葛飾区等からも多く来ていると想定される。区内で住んで区内で働いている傾向は他区と比べて多くこれは良いこと。

阿高副部会長 : 個人的に区内のものづくり企業と話していると、工場に関しては特に区内での操業環境に対する不満が多く、移転要望等を聞くことが多くあるが、アンケート結果の立地環境を見ると特にないが多くなっている。この理由は何かあるか。

FRI 高橋 : アンケート全体の傾向でもあるが、比較的零細の企業にご回答いただいたこと

も影響していると考えられる。

島田課長、池田係長より基本計画の体系案及び骨子案について説明があった後、下記の通り意見交換が行われた。

### 【意見交換内容②】

阿高副部会長：都市型農業のイメージについてお伺いしたい。

島田課長：農家については2022年問題もあり、生産緑地規制が外れることによる農地の宅地化が懸念されるが、区内の一部の農家ではブランド品や特産品の生産もあるため、そうした農家が継続して経営していけることを想定。

阿高副部会長：畑を見回りに行く労働コストを、センサーを使ってIT化する等した農業ではないのか。

FRI 高橋：補足すると、①農業のやり方（専業や兼業、週末での農家）を選べる、②農家が継続して生活できる、③区民が楽しめるという性質を含んだ概念となっている。

中根部会長：おっしゃられた③は重要なポイント。人を楽しませる農業は人気がある。

また、区内でやる気のある人物像として会社役員があったが、彼らはキャリアや能力があるため、どう活用していくかがポイント。企業をリタイアした人が子どものおもちゃ修理をする等の活動事例がある。リタイア人材の活用ということも今後は重要になってくると思う。例えば以前調査したことがあるが、東大阪市では、ナビゲーターという名称でパナソニックの退職人材をベンチャー企業で活用し、最も課題となる販路開拓の支援をしている事例もある。足立区でもこうしたことに取り組んでいくことは出来るのでは。

岡田部会員：今回のアンケートでは、高齢者が非常に元気でやる気があるといった結果が見られる。以前、区内で団塊世代の人による啓発活動としてお助け隊を組成してことがあるが、男性が続かないという印象。消費者問題に分野を限定せずに、きっかけ作りを設けて、キャリアの専門分野を活かすべきかもしれない。

また消費者トラブルは3割前後ということで、あまり高くはないが、高齢者は家に居るから消費者被害にあうと思う。行政による工夫で家から出て活動する企画があっても良い。元気になってもらうためにも、一か所に集まってもらったりする工夫も必要（クールシェア、クールシェルター等）。

阿高副部会長：企業人である男性は特にひきこもりになりがち。私の大学では65歳以上のノウハウを持つ退職OBを10人雇用し、中小企業と大学の知恵を結び合わせるコーディネーターとして活用しているが、皆さんいきいきと働いている。

中根部会長：有名な山田村では、慶應の学生が協力して住民にパソコンを与えたことがある。

しかし継続性がなくあまり効果が出なかったが、今は高齢者の情報リテラシーも上がっている。

FRI 高橋 : 今回の結果では、区民が必要に思うこととして、「居心地の良い場所」が比較的高くなっており、これは商店街を利用できるチャンスとなる可能性が考えられる。また一方で、ご高齢の方は医療機関やサービスに対するニーズが高くなっており、医療福祉産業にも元気があることも含め、IT の活用によって、商店街とも連携し、千住地域でモデル事業のようなものも考えられる。

中根部会長 : 高齢者が集まる場所としては図書館や公園が多い。一方、海外ではモールという場所がある。無料で雑誌を読める等の場となっており、一日中高齢者が集まっていたりする。日本ではそうした場に馴染みがないということもあり、商店街しかないと考えている。

岡田部会員 : 池袋で高齢者がやっている食堂はすごく人気があると聞いた。足立区の消費者センターで年 1 回位、子育て世代の母親等に向けて高齢者が料理指導をやる企画を検討してはどうだろうか。

また高齢者がパソコンを買っても使えないから解約するという相談も良く聞かすが、販売する事業者は利用のフォローはしないため、そういった教えることのできる場所もあって良い。

中根部会長 : 骨子案について、調査分析から見えてきた課題と施策の方向性の結びつきがややわかりにくい。次回の活性化会議で委員がどれくらい理解して意見が出るか微妙なところ。

また、「企業のイノベーションの促進 (IoT、AI の導入支援等)」とあるが、前回の会議でもあった通り、区内の零細企業は AI や IoT にすぐ取り組めないのでは。質問があったときに回答が難しくないか。

池田係長 : おっしゃる通り確かに小規模零細が多く、IoT や AI の前に、IT、ICT 化も進んでおらず、経済センサス等の統計データで見ても労働生産性が低くなっている。こうした状況を踏まえ、まずは業務効率化等のための IT 技術の導入支援といった可能性もあると考えている。

阿高副部会長 : AI と IoT といってもパツとしないが、将来的な導入は必須だと思う。工場を持たない製造業もありうる。

FRI 高橋 : 補足すると、上段の地域経済を支える産業の振興の部分については、既存産業の維持強化、二つ目の起業支援と事業者の経営力強化は起業や熱心な企業に対する支援を想定している。

池田係長 : 区内には工場の IoT 化に取り組んでいる企業もある。もちろんすぐに導入できたわけではなく、数年間業務改革を行い、一部システム導入をしたり、5 年から 6 年かけて他の企業とつながることが出来たと聞いている。区内の他事業者にこれからどう意識づけをしていくかも重要だと考えている。

中根部会長：それでは、次回の経済活性化会議に向けて、これまで出た意見を可能な限り資料に反映していただければと思う。

島田課長より挨拶があり、閉会。

以上